

平成 24 年 11 月 5 日

小郡市議会議長

吉 塚 邦 之 殿

総務文教常任委員会

平成 24 年度 総務文教委員会視察報告について

標記の件について報告します。

日 程

平成 24 年 10 月 24 日～10 月 26 日

視 察 先

神奈川県秦野市 10 月 24 日 14 : 00～16:00

視察内容

「公共施設白書について」

視察 1 日目、秦野市の公共施設白書について視察を行いました。今回の視察は、将来に亘り適切な財政支出をおこなうために公共施設の再配置に着目し、今後、わが市でも老朽化が進んでゆく公共施設のあり方を考えていく上で参考となる先進的な取り組みをおこなっている市を訪ねました。秦野市では、昭和 40 年、50 年代から建設してきた公共施設が老朽化し、施設の維持管理経費の増加が予測されるなかで、今後、大規模な改修や改築などが集中する時期を迎えることを懸念し、その現状と将来への課題を市民と共有していくために「秦野市公共施設白書・持続可能な行政サービスとするために」を作成しています。この問題は現在のどの自治体にも訪れる課題です。秦野市では、さらに白書公表に続き、公共施設再配置計画検討委員会を立ち上げ、再配置に関する方針を打ち出しています。その方針に基づき「公共施設再配置計画」を作り上げ 2011 年から計画の実行に移っていました。第一期基本計画では、シンボル事業として PPP (公民連携) を活用したユニークな実行プランを進めており、より安い税の負担で、より高い公共サービスの提供に取り組んでいました。シンボル事業としては

- ①義務教育施設と地域施設の複合化
 - ②公共的機関のネットワーク活用
 - ③小規模地域施設の移譲と開放
 - ④公民連携によるサービス充実
- などの事業に取り組み始めています。

詳しい資料は議会事務局に保管しています。

資料

- ・ 秦野市施設白書
- ・ 秦野市公共施設再配置計画
- ・ 視察時説明資料 「秦野市の公共施設更新問題に対する取り組み」

平成 24 年 11 月 5 日

小郡市議会議長

吉 塚 邦 之 殿

総務文教常任委員会

平成 24 年度 総務文教委員会視察報告について

標記の件について報告します。

日 程

平成 24 年 10 月 24 日～10 月 26 日

視 察 先

千葉県野田市 10 月 25 日 13 : 30～15 : 30

視察内容

「教育環境について」

野田市岩名中学校に於いて、野田市地域教育プラットフォーム事業「学校支援地域本部事業」について説明を受けました。

学校・教育委員会・家庭・地域が連携、協力し、教育環境整備の充実を図るため

1 家庭・地域と連携し学校では

- ① 副教本の活用…算数・数学はプリント教材、理科は副教本を活用し確かな学力を育む
- ② 少人数授業等講師・算数指導助手の配置…小学校に 30 名の講師を派遣し授業・補修
- ③ サターンスクール事業…学力向上を目指し、土曜日に算数・漢字の学習を支援
- ④ オープンサタークラブ事業…伝統文化、芸術、体育講座を開催
(生け花・絵画・柔剣道・茶道・日本舞踊・和太鼓・バトミントンなど)
- ⑤ 地域人材の活用事業…中学校に柔道・剣道講師を派遣、小学校に地域人材講師（英語活動）を派遣

- ⑥ 学校支援地域本部事業…地域の教育力を学校教育に活かす（放課後の補習・授業補助・図書室の活用・自然観察・キャリア教育支援等）
- ⑦ 理科指導助手の配置…中学校に配置し理科授業の充実を図る
- ⑧ 東京理科大学パートナーシップ協定…市内全小中学校と大学との協働をよりいっそう推進

2 学校と連携し家庭・地域社会では

- ① 生涯学習の充実…各種の講座を充実し、学びをサポート
- ② 史跡や文化財の保存と活用…郷土の歴史や文化を大切にするため、文化財の学校展示、文化財出前授業を行う
- ③ 伝統文化の継承…地域に伝わる文化や民族芸能の継承をめざし、民族芸能の振興・文化遺産を活かした観光振興や地域活性化事業の支援
- ④ 文化の発信と振興…文化祭・自主文化事業・絵画展示事業など
- ⑤ スポーツ・レクリエーション活動の機会の充実…各種スポーツ大会、中長期的なスポーツの方針として「スポーツ推進計画」を策定、小中学生の剣道指導者を対象に講習会を開催
- ⑥ 図書館機能の充実…図書館資料、情報機能の充実と読書普及活動の推進（図書館子どもまつり、読み聞かせ、ブックスタート事業など）

3 家庭・地域と協力し学校では

- ① キャリア教育の推進…望ましい勤労観・職業観を学び育てるため、中学2年生の連続3日間職場体験学習、小学6年生のゆめ・仕事ぴったり体験を実施
- ② 新学習指導要領への対応…新学習指導要領に即した研修（英語活動・武道）
- ③ 教員研修の充実…教員の授業力向上【新規採用研修、2年経験者研修、希望研修（理科・社会）、教育実践論文、研究指定校の公開授業や研究会】
- ④ 安心・安全な学校づくり…危険予測、回避能力を高める防災教育の推進、生徒指導問題への迅速な対応と心のケアを充実、安全・安心で栄養価を確保した給食の提供
- ⑤ 特別支援教育の推進…特別支援学級の充実を図り、視点をもって授業改善を図る

4 学校と協力し家庭・地域では

- ① 青少年の健全育成活動の推進…青少年を地域全体で育てる（市内中学校区で地区懇談会等の開催、こどもまつりの開催、少年野球教室の開催など）
- ② 家庭教育学級の充実…公民館での連続講座、学校での出前講座を実施
- ③ 青少年の非行防止及び環境浄化活動の推進…非行防止及び環境浄化活動を推進し、子ども安全情報の配信事業、情報モラル講演会の開催及び啓発活動の推進

教育環境整備の取り組みを実践していく中、三つの大きな目標を掲げている

- ・ 学校と地域社会が一体となり、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえ、たくましい幼児・児童・生徒の育成を図る
- ・ 一人一人がその生涯にわたって行う学習を支援するために、学習機会の拡充とともに、社会の要請に応じ学習した成果を活かす環境整備を図る
- ・ 次世代を担う子どもたちが健やかに育つ青少年活動の充実とともに、地域社会全体で育成を図る教育風土の醸成に努める

以上のような目標と実践活動を行い、学校・教育委員会・家庭・地域が連携協力し、教育環境整備に取り組んでいる。

詳しい資料は議会事務局に保管しています。

資料

- ・ 野田市地域教育プラットフォーム事業
「学校支援地域本部事業」他、説明資料
- ・ 野田市立岩名中学校 学校要覧